



グェコの名門 グラッフェ弦楽四重奏団とソプラノ 慶見道代

16本の弦と声の響演

PROGRAM

A. ドヴォルザーク：
歌曲集「ジプシーの歌」Op.55
(新編曲・弦楽四重奏版)

L. ヤナーチェク：
弦楽四重奏曲 第2番「内緒の手紙」

A. シェーンベルク：
弦楽四重奏曲 第2番 嬰へ短調 Op.10
(ソプラノ独唱付)

O. レスピーギ：
歌と弦楽四重奏のための「黄昏」

グラッフェ弦楽四重奏団
Graffe Quartet

Štěpán Graffe (シュチェバーン・グラッフェ) [Vn.1]

Lukáš Bednařík (ルカーシュ・ベドナジーク) [Vn.2]

Luboš Melničák (ルボシュ・メルニチャーク) [Va.]

Míchal Hreňo (ミハル・フレニョ) [Vc.]

慶見道代

Michiyo Keiko

2025.10.9 木 19:00 [開場18:30] TOPPANホール

チケット
プレイガイド

TOPPAN ホール チケットセンター
03-5840-2222 (平日 10:00-18:00 / 土日祝休)
www.toppanhall.com

チケット Web ぴあ
t.pia.jp (Pコード 299907)



teket ページ
<https://teket.jp/14229/50763>



全指定席 7,000円 U-25 / 3,500円 (TOPPAN ホールのみ取り扱い)

お問合せ

東京コンサーツ 03-3200-9755 (平日 10:00-18:00 / 土日祝休)

慶児道代氏は、チェコでもよく知られている素晴らしいソプラノ歌手です。

私たちは、ヤナーチェクとマルティヌーの国際講習会で、共に講師として参加した折に出会いました。

彼女は、非常に優れた芸術家で、その演奏は卓越した技術と、演奏作品への深い洞察力を特徴としています。

これまでチェコやオーストリアで何度も共演し、最近では、チェコ・フィルハーモニーに本部を置く「チェコ室内音楽協会」主催の名誉ある演奏会でも共演しました。

いずれの演奏会でも専門家やお客様から高い評価を受けています。

この度は、道代さんと日本で共演できることを、私たちメンバー全員、とても楽しみにしています！

グラッフェ弦楽四重奏団

国境の存在が薄れ、国ごとの音の個性も均質化されつつある現代においても、グラッフェ弦楽四重奏団は、他と競う事なく、変わらぬ姿勢と独特な活動で、自らの音楽を探究し続けています。

彼らの音には、チェコならではの温もりと、胸を震わせる懐かしさがあり、聴く人の心に静かに染みわたります。

ヤナーチェク作品では特に高い評価を受け、ブルノを拠点にチェコ弦楽界で確かな存在感を放つ彼らと共演を重ねる中で、その音楽と人柄に感銘し、日本の皆さまにぜひご紹介したいと願ってきました。

この度、日本でも一緒にステージに立てることを、心から嬉しく思っています。

弦と声が織りなす、繊細で豊かな響きを、お楽しみ頂ければ幸いです。

慶児道代

語る弦・奏でる歌 — チェコが育んだ魂が響き合う ヤナーチェクの遺産を受け継ぐ秘蔵のアンサンブル 初来日！

Graffe Quartet × Michiyo Keiko

グラッフェ弦楽四重奏団



1997年に結成、数々の国際コンクールで受賞歴を持ち、チェコ中堅世代の中でも最も評価の高いアンサンブルの一つであり、チェコの弦楽四重奏の豊かな演奏伝統を継承している。

特にヤナーチェクの弦楽四重奏曲の演奏には定評があり、これまでに二度ヤナーチェク財団賞を受賞。

彼らの芸術的成長への探究心は素晴らしく、国内外を問わず貪欲に数多くの師を求め、影響を受けてきた。

チェコ国内の主要なコンサートホール、音楽祭はもちろん、世界3大陸の数百のコンサートホールでの演奏経験を持つ彼らの録音はチェコ、スロバキア、クロアチアのラジオ局やBBC、アメリカン・パブリック・メディア、チェコ・テレビ、テレビNOEなどで放送され、CD録音も多数。数々の世界初演も手がけており、多くの作品が彼らに献呈されている。

また、「VOX IMAGINIS」という芸術プロジェクトを立ち上げ、専属の楽団として、モラヴィア・ギャラリーと連携し、音楽と演劇、絵画や彫刻を融合させた公演を展開。演奏家たちだけではなく、チェコの著名な俳優や芸術家たちとも共演。コラボレーションを通じて、彼ら自身の内面の充実を深め、進化を続けている。

16本の弦と声の響演

慶児 道代 けいこ みちよ (ソプラノ)



岡山の中国短期大学で著名な合唱指揮者でもある近藤安介氏に師事、自身の音楽人生の礎となる。

1993年 社会主義体制崩壊後、スロヴァキアと別れたばかりのチェコへ向かい、チェコ共和国政府給費留学生としてプラハ芸術アカデミーHAMU（音楽学部）で学ぶ。修士、博士課程修了。

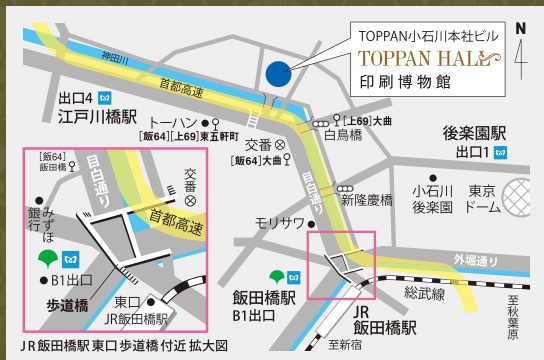
1994年国際ドヴォルザーク声楽コンクール3位入賞（日本人初）。チェコの歌曲集とチェコ・オペラ・アリアの最優秀演奏者賞の受賞を機にチェコでの音楽活動開始。

作曲家たちの信頼を得て、1990年代、社会主義時代に初演が叶わなかった楽曲の発掘初演に多く関わる。

オペラでは、北チェコ・リベレツのシャルダ記念オペラ劇場、プラハ国民劇場…他、チェコ国内の劇場で活躍。

チェコ国内を中心に、欧州・日本でのリサイタルや、オーケストラや室内楽との共演も多く、各楽団の定期演奏会や音楽祭などでソプラノ・ソロとして出演。チェコ国营ラジオ局、TVでの録音。NHK-FM 名曲リサイタルにも出演。チェコのLOTUS社より「チェコ歌曲アルバム」(CD) もリリース。

近年は、チェコやイタリア、日本で後進の指導にも力を注いでいる。



交通のご案内

- 江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
- 飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
- 後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
- 都営バス [上69] [飯64] 「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分

※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

TOPPANホール

〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200
www.toppanhall.com